



金属製脛骨トレイの静的および疲労強度測定

人工膝関節置換術に使用される金属製脛骨トレイの耐久性を評価いたします。

測定技術の概要

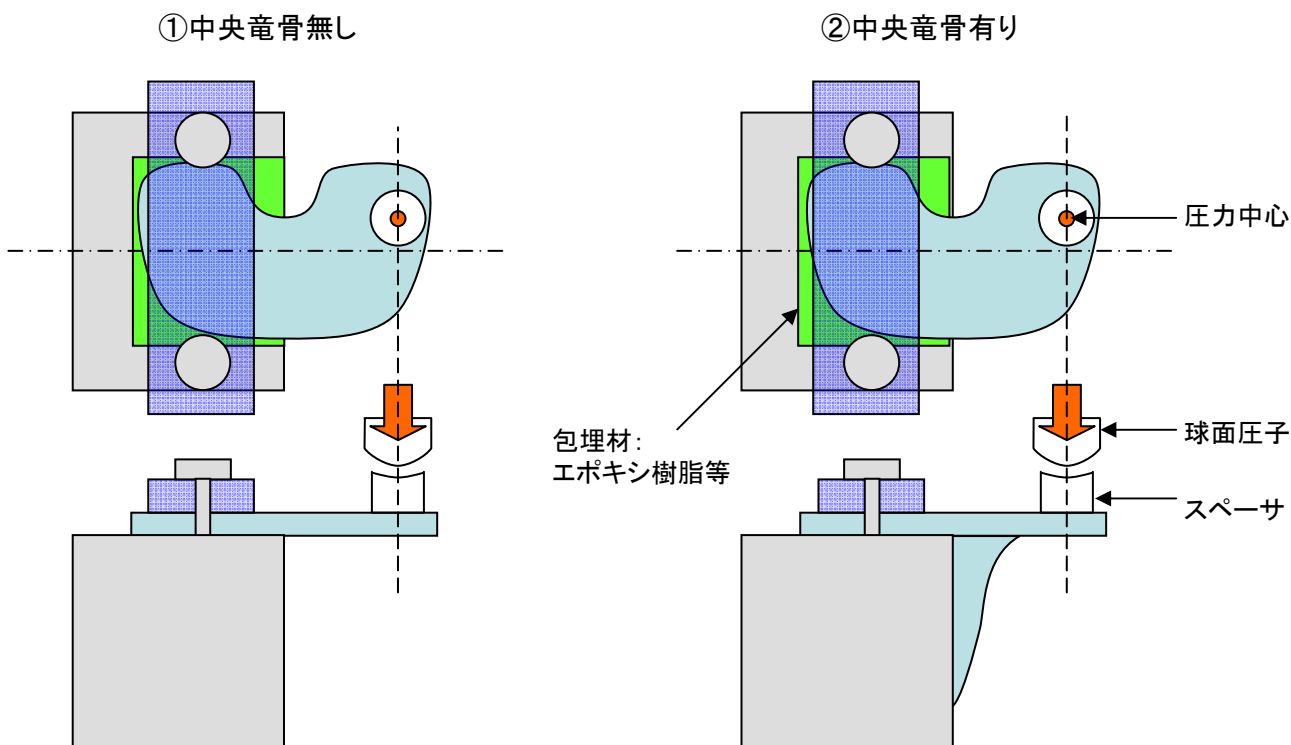
ISO 14879-1またはASTM F1800に準拠して、実験室条件下で人工膝関節に用いられる脛骨トレイの疲労試験を実施いたします。

【試験概要】

| | |
|----------------|--|
| 対応する規格 | ISO 14789-1、ASTM F1800 |
| 試験環境 | 恒温、恒湿、大気中 |
| 試験方法 | 圧縮曲げ疲労試験 |
| 最大荷重 | 動的試験：10kN |
| 荷重比(最小荷重/最大荷重) | 10 |
| 荷重周波数 | ≤10Hz※ |
| 最大繰り返し数 | 500万回(ISO 14879-1) または 1,000万回(ASTM F1800) |

※10Hz以上の荷重周波数を希望される場合はご相談願います。

疲労試験概略図



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2014 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。